



ため池を中心とした非農家との共同活動

おいけ

おおぶし

奥池地域保全隊（愛知県大府市）

- 大府市は、名古屋市に隣接しており、たまねぎ、キャベツなどの野菜、ぶどう、梨などの果物、畜産を中心とした都市近郊型農業が営まれている。
- 本地区においては、住宅団地の造成等に伴い非農業者が増加傾向にあり、農業者と非農業者とが連携した地域資源や農村環境の保全活動の実施体制の構築が課題であった。
- このような中、地区内のため池に親水公園が整備されたことを契機として、活動組織を立ち上げ、地域共同による地域資源や農村環境の保全活動を開始した。

【地区概要】

- ・取組面積 45ha（田14ha、畑31ha）
- ・資源量
開水路9.0km、パイプライン7.4km
農道9.9km、ため池1箇所
- ・主な構成員
農業者、非農業者、自治会、土地改良区、まちづくり協議会、老人会
- ・交付金 約2百万円（H29）
〔 農地維持支払
資源向上支払（共同） 〕

地域の状況



ため池(奥池)

- 名古屋市の隣接地域であり、都市住民の流入が増加している状況。
- 地域の環境保全を図るため、農業者と非農業者が連携した保全管理体制の構築が課題。
- 水環境整備事業によりため池の親水公園が整備され、これを契機として地域共同による地域資源の保全活動を開始。

主な取組内容



ため池周辺の草刈り



ため池の生き物調査

- 農業者のほか、活動組織の設立以前から地域の環境保全等の活動を行っていた「まちづくり協議会」、自治会等を構成員として活動組織を設立。
- 農業者と非農業者では活動に参加できる時間が異なるため、地域全体の活動を行う際には調整が必要となるものの、ため池周辺の草刈りといった基礎的保全管理活動のみならず、ため池周辺における植栽や生き物調査等の農村環境保全活動のほか、地域内の農家、非農家および都市住民との間の交流活動を活発に行っている。